

3類型	鉱工業品又は鉱工業品の生産に係る技術	通巻番号	1 - 19 - 014
地域資源名	さっぽろスイーツ	認定日	平成19年10月12日
地域	北海道札幌市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名:域外市場向け「さっぽろスイーツ」の開発

会社名:株式会社 きのとや
 連絡先:TEL:011-786-6161
 FAX:011-785-5005

所在地:札幌市東区東苗穂5条3丁目
 HP: <http://www.kinotoya.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・札幌市は、北海道の玄関口として年間約1,400万人の観光客が訪れ、土産菓子を購入している。
- ・しかし、北海道をイメージした素朴な土産菓子はあるものの、自然を残しながらも洗練された札幌をイメージした土産菓子は数少ない。
- ・他方、近年注目を集めている産地技術「さっぽろスイーツ」は、消費期限が当日限りの生洋菓子が多く、観光客から日持ちのする商品開発が望まれていた。
- ・本事業では、産地技術「さっぽろスイーツ」を活用して、日持ちのする今の札幌をイメージした土産菓子を開発・販売し、売上高5億円を目指す。



【さっぽろスイーツ】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・従来の北海道の土産菓子とは異なり、当社が得意としている洋生菓子の「しっとり感」を持たせ、日持ちがし(2週間)、自然を残しながらも洗練された今の札幌を消費者にイメージさせる土産菓子を開発する。

市場性

- ・北海道洞爺湖サミットをはじめ道外・海外からのさらなる観光入込客数の増加が見込まれ、観光客の土産菓子に対する需要の増加が期待できる。

販路

- ・修学旅行や団体旅行による観光客ではなく、当社のこだわりを理解し、贈り物の感覚で土産菓子を購入している20~30歳代の女性観光客を主な顧客層に想定。



【さっぽろスイーツ】

地域資源における関係事業者との連携

- ・域外において開発商品をPRする中で、産地技術「さっぽろスイーツ」もあわせてPRし、地域ブランドの向上と札幌市内の洋菓子製造企業の振興に寄与する。



【自然を表現した既存商品】